

開町 400 年記念「みんなで作る巨大和紙」 でギネスに挑戦について

1 目的

開町 400 年を記念し、みんなで巨大な和紙作りに挑戦する。日本の伝統産業である「和紙」を活用し、古来より受け継がれる「ものづくり」に着目し、和紙の多彩な活用方法を展開しながら、行政と大学との連携事業として実施する。

制作については、小学生から一般市民まで（富山大学芸術文化学部学生や高岡工芸高校、高岡龍谷高校、石動高校生含む）が一丸となってギネスに挑戦する。

作品は舞台芸術としての新しい試みとして「高岡開町まつり記念式典」及び「古城の森に響く新しい音楽会」で、和紙造形と光の芸術的空間を演出する。

2 作品の概要

- ・紙の素材 楮（コウゾ）
- ・サイズ 5m × 12m 2 枚
4m × 8m 1 枚（ステージとロビーに懸垂展示する）
- ・作成方法 溜り^{たまり}漉き^{すき}（型枠に素材を流し込み、楮の繊維や雲母等を散りばめ、デザイン性を高める）
- ・会場 高岡市民会館前 広場

3 ギネスへの公認について

ギネスブックの巨大和紙の公認サイズが、4.3m × 7.1m であることから、今回作成を計画しているサイズは、十分に公認を申請する基準を満たしている。現在、イギリスのギネス・ワールド・レコードに申請のための許可証を取得するための手続きを行っている。（ギネスには年間約 80,000 件の申請があり、ギネスブックにはその中から 4,000 件が掲載される）

4 制作日程

8 月 7 日（金）13:00～：型枠作成、繊維の打解き、メッシュの縫合作業

8 月 8 日（土）9:00～：巨大和紙作成

- ・小雨であれば実施可能であるが、荒天の際は順延も検討する。

5 巨大和紙の活用「和紙造形と光のインスタレーション」

- ・会場：高岡市民会館

高岡開町 400 年まつり記念式典 巨大和紙をステージに設置し、照明演出を施す。

日時：平成 21 年 9 月 12 日（土）13:00～

古城の森に響く新しい音楽会

- ・前日コンサート「久乗編鐘レクチャーコンサート」

日時：平成 21 年 9 月 19 日（土）18:30～（入場無料）

- ・本公演 小馬崎達也&ソフィアカルテット「森との約束」

日時：平成 21 年 9 月 20 日（日）18:30～（要入場料）

6 指導協力 富山大学芸術文化学部 前田一樹教授 ほか